

令和2年度畜産女性経営者育成強化事業

畜産女性サポート力強化研修会（分割研修会）

【第1回】

発表資料

開催日：令和2年10月1日（木）

一般社団法人青森県畜産協会

一般社団法人宮城県畜産協会

公益社団法人群馬県畜産協会

公益社団法人新潟県畜産協会

一般社団法人三重県畜産協会

公益社団法人兵庫県畜産協会

一般社団法人岡山県畜産協会

一般社団法人広島県畜産協会

公益社団法人山口県畜産振興協会

畜産女性経営者の地域育成支援事業

青森県の実組紹介

畜産あおもり若手女子会

設 立：平成27年12月

会員数：H27(9名) → R2(13名)

経営種別：肉牛(繁殖)12名、酪農1名

地域別：津軽地域4名、県南地域9名



記念すべき発起会の
出席者



フリートーキングの
様子

活動内容（H30年度）

- 肉牛講座1回
 - ・ 家畜市場成績から見た儲かる交配方法
 - ・ 稲SGSの取組み
- 視察研修
 - ・ NAMIKIデリーファーム
- 経営管理研修会
 - ・ 演題：女性の目線で自分の経営を見てみよう
- いきいきネットワーク大会(3名出席)
- 畜産女性サポート力強化研修会
(3名出席)



分娩間隔がもたらす
収入減について解説

NAMIKIデージー
ファームの視察



活動内容（R元年度）

- 情報交換及び視察研修
 - ・ 畜産研究所(新たな基幹種雄牛など見学)
- 経営管理研修会
 - ・ 演題：畜産の経営分析の重要性とその手法
- 東北地区畜産女性グループ交流会
 - ・ 交流会と視察(東日本最大級の酪農施設)
 - ・ 参加人数26名(宮城県4名、福島県8名、青森県14名)
- いきいきネットワーク大会(2名出席)



三県畜産女性グループ
交流会の様子

全員集合で
記念写真



経営管理研修会
(講師:元広島県畜産協会
菊川 氏)

情報交換会の様子
(全国交流会の内
容を伝達・・・)





視察研修会
(種雄牛づくりを
学ぶ)



視察研修会
(初めて見る種雄牛の
大きさにビックリ)

活動計画（R2年度）

- 体験学習と視察研修（11月予定）
 - ・ 体験学習(牛の頭らく作り)
 - ・ 最先端のバイテク技術の視察
- 経営管理研修会
 - ・ 演題：経営計画づくり
- 東北地区畜産女性グループWEB交流会
 - ・ 福島県女性グループとの交流会（8/24実施）
 - ・ 事例紹介と意見交流

事業目標に対する成果

1 会員の掘り起こし

- ・会員数 9名 → 13名

2 ネットワーク活動の強化

- ・福島県、宮城県女性グループとの交流
- ・全国交流会等への参加（延べ8名）

3 畜産女性経営者の養成確保

- ・ViC・ウーマン認定者 1名

※ ViC・ウーマン：Village conductor of womanの略称で、「地域のより良い農林水産業と暮らしを指揮する女性リーダー」を意味し、青森県知事が認定。地域農林水産業の振興や農山漁村の活性化の推進に向け活動している女性。

※※ 若手農業トップランナー塾生の育成：ビジネスを生み出す発想力や経営管理能力を鍛え、農業の新たなステージを切り拓く人財育成のため、青森県が塾を開校し、自己研鑽の場を提供する。 0名

畜産女性経営者の地域育成 支援事業 活動内容

一般社団法人 宮城県畜産協会

宮城県での 女性グループの特徴

- ・黒毛和種 繁殖・肥育・一貫経営 13名
- ・酪農経営(黒毛和種ET生産を含む) 2名

牛生産者のみの女性グループです。
現地研修をメインとした活動が中心です。



平成30年度

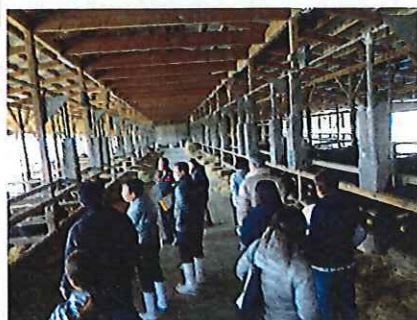
○ 県内での視察研修会 1回

○ 県外での視察研修会 1回

○ 県内での視察研修会

株式会社 かのファーム(直営カフェ うれしや) 視察





○ 県外での視察研修会

若手後継者育成研修会（福岡県）

・合同会社三宅牧場まきば、有限会社三宅牧場



・ 福岡県農林業総合試験場



畠中育雛場たまごん工房



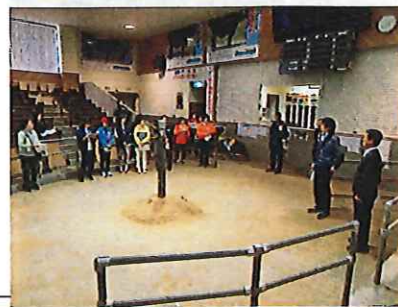
令和元年度

○県外での視察研修等 3回

全国シンポジウム(東京)



東北地区畜産女性グループ交流会（青森県）



若手後継者育成研修会（愛媛県） ・道後グランドホテル（講演・交流会）



・ 四国乳業株式会社本社工場



・ 有限会社熊野養鶏



令和2年度の計画

○ 10月22日

全国研修会と併せて研修会を実施

- ・ 新型コロナウイルス感染対策
- ・ 黒毛和種 子牛の管理(e-ラーニング)

○ 11月中旬～下旬

研修会予定(内容未定)



畜産女性経営者育成強化 事業発表

群馬県 平成30年～令和元年

(公社)群馬県畜産協会

平成30年度の取り組み

- 6月26日 事業検討会
- 7月23日 研修会(勉強会)
- 10月27日 群馬県畜産共進会 繁殖和牛審査競技会
- 11月12日 事業検討会
- 12月21日 研修会(プレゼン能力向上)
- 1月21日 群馬県上州和牛枝肉共進会視察研修
- 2月 4日 研修会(プレゼン能力向上)
- 3月 1日 肉用牛合同研修会

研修会(勉強会) 繁殖、疾病、産前産後の管理について

- 7月23日
- 女子力発揮支援事業の参加者でもある、獣医師の黒陽子氏を講師に、繁殖和牛にとって重要な「繁殖、疾病、産前産後の管理について」勉強会を開催した。
- 通常の分娩、難産の原因、対処方法など

群馬県畜産共進会 繁殖和牛審査競技会

- 10月27日
- 毎年開催される、群馬県畜産共進会 繁殖和牛の部 女性審査競技会に参加。13名参加のうち女子力事業参加者が8名。



研修会(プレゼン能力向上)

- 12月21日
- 事業参加者のうち3名の方より、各自の経営についてプレゼン実施。
- 市川初江 20頭規模
- 野口伸枝 20頭規模
- 山本こずえ80頭規模



群馬県上州和牛枝肉共進会視察研修

- 1月21日
- 全農ぐんま主催のこの共進会は、本県の渋川家畜市場で導入された牛のみが参加する共進会である。名簿には肥育農家だけでなく、繁殖農家も記載されており、結果が楽しみであり、怖くもある大会。
- 本事業の参加者の生産した子牛が3頭上場しており、A5のBMS12、A5のBMS11、A3のBMS4という結果であった。なお、このBMS12の子牛が共進会の最優秀賞となった。

研修会(プレゼン能力向上)

- 2月4日
- 事業参加者のうち3名の方より、各自の経営についてプレゼン実施。
- 岡田光代 60頭規模
- 須貝美穂 40頭規模
- 武井朋子 和牛30頭
ホルス20頭



肉用牛合同研修会

- 3月1日
 - 群馬県畜産協会主催の県内最大規模の研修会。
 - 毎年3月に開催しており、20年以上続いている研修会。
 - 講師 (株)微生物科学研究所 岡 章生 氏
「黒毛和種肥育牛の生産現場における使用管理上の問題点と対策」
 - 講師 ジャパンカーフクリニック 医院長 矢田谷 健 氏
「子牛の飼養管理のポイント」
- 参加者は260名で、本事業参加者はその内10名参加。



令和元年度の取り組み

- 4月 鳥山牧場視察研修
- 6月 モーモー母ちゃんの集い打ち合わせ会議
- 7月 モーモー母ちゃんの集いin兵庫
- 10月 群馬県家畜共進会 繁殖和牛審査競技会(中止)
- 11月 渋川家畜市場出荷者研修会
- 3月 勉強会(プレゼン研修会)(中止)

鳥山牧場視察研修

- 令和2年4月22日
- 繁殖、肥育、販売まで行っている鳥山牧場の視察。400頭の繁殖を飼育しており、農場HACCPとGAPの両方認定を受けている。お肉の販売まで行っている事もあり、味や旨味を重要視した子牛を買う。



モーモー母ちゃんの集いin兵庫

- 7月2～3日
- 初めてのモーモー母ちゃん参加
- 全国の母ちゃんと素晴らしい出会い。
- 次回も参加したい！！



モーモー母ちゃんのつながりで宮崎へ R1.10

- モーモー母ちゃんできり合った宮崎県の甲斐牧場へ視察
- 宮崎県畜産共進会で甲斐さんの牛が最優秀賞獲得！！
- 宮崎の椎葉さんより耳標型の名札を購入。



畜産女性経営者育成強化事業 を活用した にいがた畜産女子会の活動について

公益社団法人新潟県畜産協会

にいがた畜産女子会とは



- ・ 県内の畜産に携わる若手女性を対象とした会 +事務局2名
- ・ 会員は畜産農家、従業員、獣医師、JA職員など29名（R2.10.1現在）
- ・ 和気あいあいとした集まりで、楽しく活動中です♪

女子会を企画したきっかけ

- ・ 畜産農家の女性は、外に出る機会が少ない。
- ・ 遠い地域や他の畜種の女性と交流の機会がない。

婦人部はあるけれど…
トシの近い人いない

他の地域には
どんな人が…？

畜産関係団体調整機能強化事業
畜産経営における女子力発揮推進事業 を活用

地域・畜種を超えた集まりの機会を作り、交流を図ってもらおうと、
畜産女子を対象に女子会を企画 → **組織化を目標に**

これまでの活動

初めての交流会（H27年3月）



ガーデニング教室（H28年3月）



6次産業化経営の見学・体験
（H28年11月）



女子会をもっと盛り上げて、会員のためになる活動をしたい！

会員を増やす！



会員のPR力を磨く！

成功事例から学ぶ！



畜産女性経営者育成強化事業
を活用して
様々な研修会等を実施！

平成30年度の実績

- ・ものづくり体験教室（平成30年9月）
- ・平成30年度畜産女性経営者育成研修会に参加
&東京食肉市場見学（平成30年12月）
- ・第1回ビジネスマナー講習会（平成31年1月）

・ものづくり体験教室（平成30年9月）

「ハーブの加工」をテーマに、オリジナルの「ハーブソルト」や「ハーブティー」を調合！

➡ 異業種と交流することで、畜産以外の経営戦略等を学び、経営展開の視野を広げるとともに、畜産女性同士の交流を通して連携を図った。



・平成30年度畜産女性経営者育成研修会に参加 & 東京食肉市場見学（平成30年12月）

新潟県を飛び出して、様々な県外事例を知る！

➡ 多様な畜産女性との交流や、県外の畜産に関する事例、経営展開の参考事例を学んだ。



中は撮影NG
（県内にはない豚のセリなどを見学できました！）



- ・ 第1回ビジネスマナー講習会（平成31年1月）

第一印象アップの方法とは？ビジネスマナーの基本を学ぶ！

➡ 訪問や電話応対等の身近なところから実践できるマナーを学び、
経営者能力等の向上を図った。



令和元年度の取組

- ・ 第2回ビジネスマナー講習会（令和元年7月）
- ・ 山古志伝統文化勉強会（令和元年9月）
- ・ ふれあい畜産フェスタ2019に出展（令和元年10月）
- ・ 佐渡の畜産を学ぶ勉強会（令和元年12月）

・第2回ビジネスマナー講習会（令和元年7月）

職場で役立つコミュニケーション術を学ぼう！

➡ 円滑な会話の方法やクレーム対応等に関わるマナーを学び、
経営者能力等の向上を図った。



・山古志伝統文化勉強会（令和元年9月）

家畜が関わる伝統文化を学ぶ！

➡ 国指定重要無形民俗文化財である山古志の「牛の角突き」に係わる
「山古志角突き女子部」との交流を図り、畜産が関わる文化につい
ての知識を深めるとともに、畜産の魅力を外部に伝える情報発信力を学んだ。



・ふれあい畜産フェスタ2019に出展（令和元年10月）

消費者に自家産農産物や県産畜産物をPRしよう！

➡ 消費者への対応や女子会員の畜産物の紹介を通して、経営者としてのスキルアップやPR力の向上を図った。



・佐渡の畜産を学ぶ勉強会（令和元年12月）

家畜に関わる伝統文化を学ぶ！

➡ 県内の肉用子牛の主要産地であり、畜産振興が盛んな佐渡にて、現地の畜産の取組や、農産物の加工販売等の施設を視察・見学し、経営や6次産業化の取組の参考とした。



和牛繁殖経営の視察

JA佐渡 大型和牛繁殖支援施設の視察



酒造会社の視察

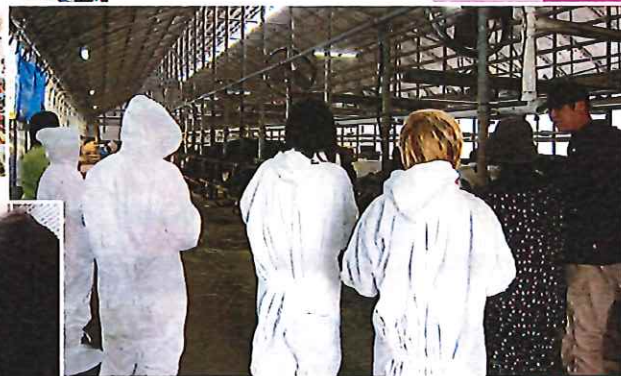


・佐渡の畜産を学ぶ勉強会（令和元年12月）



元養鶏場を使用した
自家製ジャムの生産・販売店の視察

酪農経営の視察



ハム・ソーセージの製造・販売店の視察



まとめ

・好評だった取組

会員の声

ビジネスマナー講習会・・・ 以前から興味があり、学びたいと思っていたテーマであった。すぐに職場や家庭内で実践したい。

遠出をする研修会 …… 他県や他の地域の取組に興味があったので、実際に現地を視察できて良かった。

・苦労した点

畜産協会

日程調整 …… 家庭や仕事の事情を考慮しながら調整する必要がある、多くの会員が公平に参加できる機会を作るのが大変であった。

・事業成果

経営で実践できるスキルを学んだことや、異業種・県内畜産女性等との交流により、経営に関する視野を広げ、経営者能力等の向上を図った。また、定期的集まることで、畜産女性同士の交流を深め、連携強化を図った。

今年度の活動予定

リモート女子会の開催

会員がそれぞれの自宅、職場等から参加するリモート方式で女子会を開催し、今後の活動等についての検討会等を開催する。

年度内に複数回 開催予定



**今後も本事業を活用して、
女性経営者等の育成を図ります**

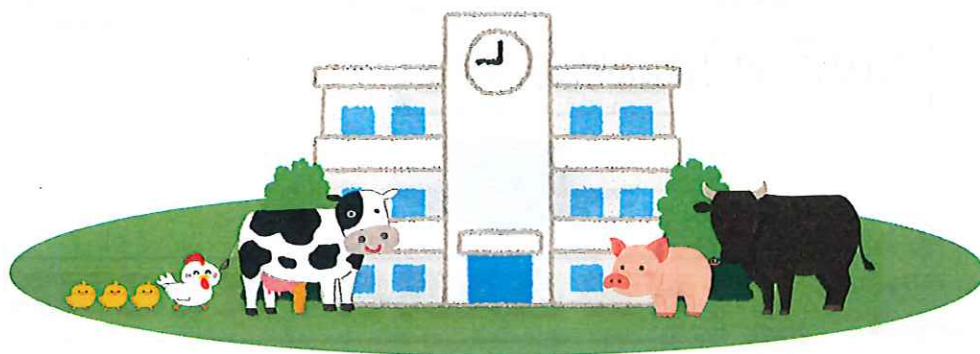


女子会活動の詳細は、こちら→



をご覧ください。

畜産女性の農業高校 出前授業



(一社) 三重県畜産協会

畜産女性とは



総会（令和元年6月）の様子



現在、肉牛・酪農・養豚・養鶏
に携わる女性等が29名在籍。

平成18年11月13日に発足

★畜産業に関わる女性同士が畜種を越えて交流し、
消費者の方にも畜産の大切さを知ってもらうこと

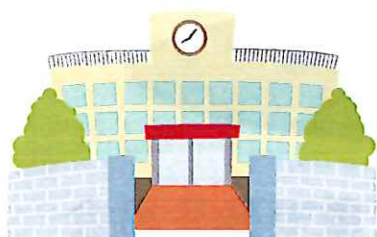
実施までの経過

H29 県高校教育課に相談

農業高校について研修

初めての出前授業実施

畜産女性の出前授業



H30 農業高校 4 校での実施

これまでの取組状況

✦ 県内農業高校（4校）への出前授業
 （対象：畜産に関わるコースの1、2年生）
 1クラス約40名 女子の比率が高い

畜産現場と畜産経営の現状を高校生に発信することで
 就業の場としても目を向けてもらいたい

年度	模索		本格実施
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施回数	1校1回	4校6回	4校5回

出前授業の様子①



講義の様子（肉牛農家K氏）



質疑応答の様子

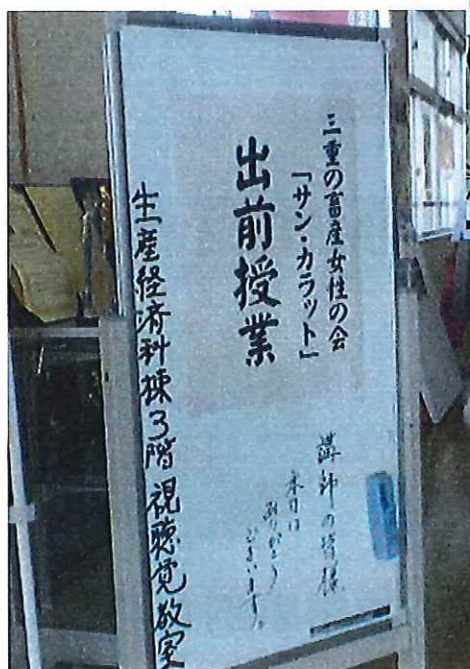


配布資料



飼料サンプル展示

出前授業の様子②



出前授業で得たもの①

準備は大変！資料作成、質問の回答

もっと話を聞きたかった、放課後に個人的な相談もできたら良かった（H30年度のアンケート結果より）



生産者のモチベーションアップにも！

出前授業で得たもの②

新たな業種との交流、繋がり

生産者と農業高校先生方との交流

インターンシップ受入れ

理解醸成と信頼関係



出前授業



就職先として選択・採用事例も

今後の取り組み

講師人員の拡大と就業先の畜産

参加者のコミュニケーション
講師の固定化を改善する
畜産に関わる職業に就く卒業生

- ✧ 授業の様子や内容、アンケート結果を踏まえた反省会の開催等
- ✧ 新たな講師候補の発掘、確保
- ✧ 畜産支援機関の役割や業務の紹介
(畜産に関わる仕事も多様)



ご清聴
ありがとうございました



『繋げよう 溢れる笑顔 畜産女性の未来へ』

令和2年度 畜産女性経営者育成強化事業 ～事例紹介～

公益社団法人 兵庫県畜産協会 令和2年 10月1日

1

ある日、兵庫県の畜産女性からこんな相談がありました…

日頃の悩みを打ち明けたり、情報交換する機会になる
モーモー母ちゃんの集いができたらいいなあ。

第1回大会は淡路島ではじまりだったから、
節目の第10回大会は兵庫県で開催できないかな？



2

相談を聞いた私たちは…

「なんとか母ちゃんたちの声を形にしたい！！」

と思い、モーモー母ちゃん実行委員会を立ち上げました。

もしかしたら畜産女性経営者育成強化事業を使えば

母ちゃんたちの思いを現実にするかもしれない…！！



3



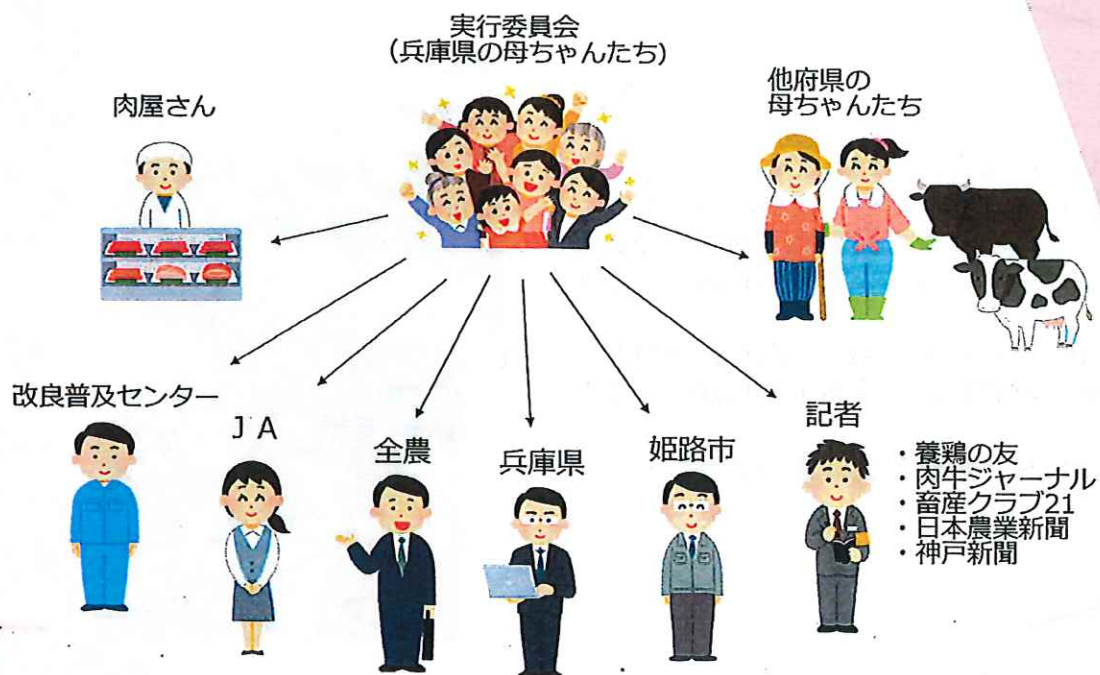
しかし…なかなか形にしていくのは大変
母ちゃんたちと協会だけでは限界が
各方面からの協力が必要でした…。

母ちゃんたちは、皆で協力して
各所へ足を運び声をかけ続けました。



4

<協力して下さった方々>



5

ついに！！『第10回全国モーモーマーちゃんの集いin兵庫』開催へ



<1分間スピーチ>



<来場時撮影>



<交流会>

6

「牛飼いをしていると外に出ることも
許されないから、こんなイベントあったら
堂々と旦那さんに言って家を出て来られるわあ。
こんな機会ないから思いっきり楽しみたい！！」

「モーモーかあちゃんの集いでみんなと話せた
おかげで強くなれた気がする！楽しかった！」

「また2年後にぜひ島根で会いましょう☆」



<分科会>

7

閉会式では、兵庫県から島根県へとバトンが渡され
次回開催へと繋ぐ橋渡しができました！！

島根県



兵庫県



大会は大盛況のうちに幕を閉じることができ、新たに
モーモー母ちゃんに参加したいという仲間も増えました。



<閉会式>

8

『畜産女性が笑顔が溢れる毎日になるように…

そして、畜産女性が繋いでいく未来へ』



写真：JA全農兵庫 直営レストラン 神戸プレジール

イベント後も食事をしたり交流を深めています。

令和2年度畜産女性経営者育成強化事業に係る
畜産女性サポート力強化研修会（分割研修会）
＜兵庫県畜産協会 補助資料＞

～『モーモー母ちゃんの集い』とは・開催の経緯について～

2000年当時は、子牛価格が低迷し、肉用牛繁殖農家の経営状況は決して良い状況ではありませんでした。苦しみ、落ち込んでいる中、この状況を打破するために、「なんとかしたい」「奮い立たなくては」との声が沸き上がってきました。

そこで、兵庫県淡路島の繁殖農家の母ちゃん、女性獣医師が中心となって、牛飼い母ちゃん達の思いを吐き出せる場所、牛飼い仲間が集まって日頃の悩みや喜びを共有し、明日への活力を得られる場所を作ろう！という思いで、全国の仲間たちに声をかけ、『モーモー母ちゃんの集い』と銘打って、淡路島で第1回大会を開催しました。以来、全国持ち回りで開催するイベントとなり、牛海綿状脳症（BSE）や口蹄疫の発生、東日本大震災や台風被害など、相次ぐ災害を乗り越え、女性同士の絆を深めてきました。

兵庫県での開催は、第1回大会以来20年ぶりとなり、大会は第10回を迎えます。

『第10回モーモー母ちゃんの集いin兵庫』
～1分間スピーチ等での母ちゃんたちの声～

＊開会式挨拶（兵庫実行委員会会長：田中やよひさん）

「同業の私たちには共通点も多く、日頃抱えている疑問点もあるはずです。
短い時間ですが積極的に声かけをしてください。この集いで交流を今後の
牛飼い人生の源に繋げて欲しいです。」

＊体験発表（兵庫県：古東美佐子さん）

「女性農業者の活躍に注目が集まっていますが、まだ女性経営者は少ないです。
女性が前に出て活躍できるようにしていきたいです。もっと輝きましょう。」

＊1分間スピーチ（宮城県：遠藤明美さん）

「東日本大震災の際に全国の皆さんから支援と温かい言葉をいただきました。
感謝を伝えたくて今回参加しました。石巻も元気になってきました。」

＊1分間スピーチ（鹿児島県：上別府美由紀さん）

「20～30代の女性3人を雇用しています。女性だけの農場を目指します。」

おかやまフォーベルネット 活動報告

おかやまフォーベルネットの概要

平成19年 設立

酪農 10名 養豚 1名 養鶏 3名 肉用牛 14名



平成30年度の取組み

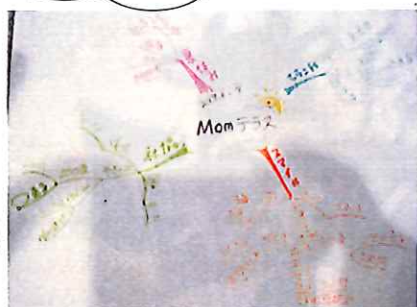
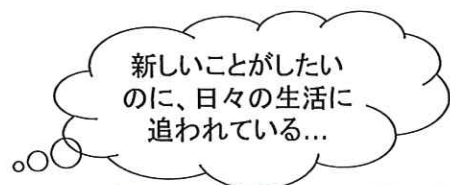
平成30年度

自分と向き合う
経営を見つめなおす

経営管理能力の向上
経営の中核的な役割へ

仕事の効率化向上のための研修会

「マインドマップを使ってあなたらしい暮らしを実現しよう！」



脳の力を最大限に引き出す



座談会

「女性の視点から考える誰もが働きやすい畜産経営の職場づくり」



島根県・鳥取県との交流会

「畜産農業をより魅力ある職業へ！～キラキラする私でいるために～」

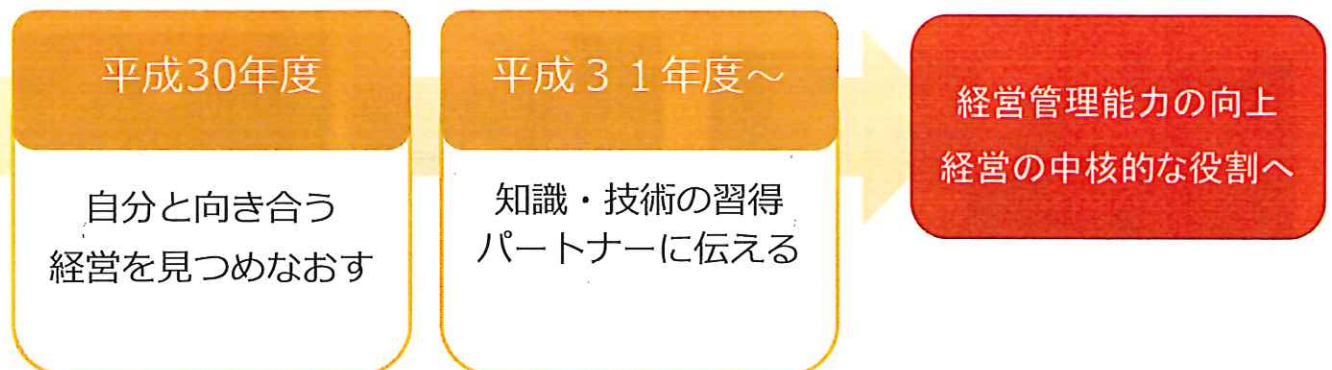


全国組織の交流会

- ・全国いきいきネットワーク
- ・全国いきいきネットワーク若手後継者育成研修会



平成31年度～の取組み



研修・交流会

おかやま農業女子

おかやま
フォーベルネット

蒜山酪農農業協同組合
女性部

あぐり女史の会



経営計画作りに関する研修会

「経営発展のための経営計画を考える」



プレゼンテーションに関する研修会

「思わず聞きたくなる!! ワクワク!!

ホントのオモイ（宝物）を伝えるストーリーづくり」



中国四国酪農大学校視察



牧場見学

学生との意見交換



牧場紹介

「私たちの牧場を紹介します」



取組み成果

最終年度目標

- ・ 当事業実施後の経営参画に意欲を示した人数（のべ） 10人
- ・ 当事業実施後の研修会内容の理解度 80%

令和元年度実績

- ・ 当事業実施後の経営参画に意欲を示した人数 9人
- ・ 当事業実施後の研修会内容の理解度 83%

畜産女性経営者育成強化事業に係る畜産女性サポート力強化研修会 (分割研修会)

取組紹介（広島県）

一般社団法人広島県畜産協会 経営指導部 藤井千春

広島県の取り組みについて

■ 現状と経緯（畜産女性組織について）

○現状＝県域の畜産女性組織がない

- ・酪農女性組織はあるが、肉用牛、養豚、養鶏の組織はない。
- ・和牛改良組合はあるが、女性活動が昭和50年代のママさん牧場の活動以降、目立った活動がない。



○平成30年12月7日開催の畜産女性サポート力強化研修会（広島会場）にて

- ・広島県にも県域畜産女性組織があればいいのに、作って欲しいとの意見



○令和元年度より、検討委員会を設置し、県域畜産女性組織設立についても協議開始

※この状況を踏まえて、2年間の取組みを開始した。

活動内容

○研修会開催

- H30 = ・ 畜産女性を取り巻く課題と対応策（野村一正先生）
 - ・ 軽減税率制度（税務署）
- R元 = ・ 雇用に関する研修会（羽田香弥子先生）
 - ・ 経営継承に関する研修会（山崎政行先生）
- 研修会テーマ = 時代・情勢を反映したタイムリーなもの
希望多いもの等



○中央畜産会主催研修会参加

- H30 = ・ サポート力強化研修会（西日本）
- R元 = ・ 全国シンポジウム
 - ・ 農林水産省との意見交換会
 - ・ モーモー母ちゃんの集い



活動内容

○検討委員会（令和元年度より開催）

- 年間2回開催
- 構成メンバー = 畜産女性6～7名、
関係機関5名、事務局
- 検討内容 =
 - ①事業活動計画について
研修会の開催、中畜研修会への参加等
 - ②アンケート調査の実施について
年齢層、畜種、担当業務、研修希望テーマ、交流会参加等について調査
令和2年1月発送、3月回収、回収件数71件（回収率45%）
 - ③県域畜産女性組織の設立について
組織の形態、規約、募集方法等

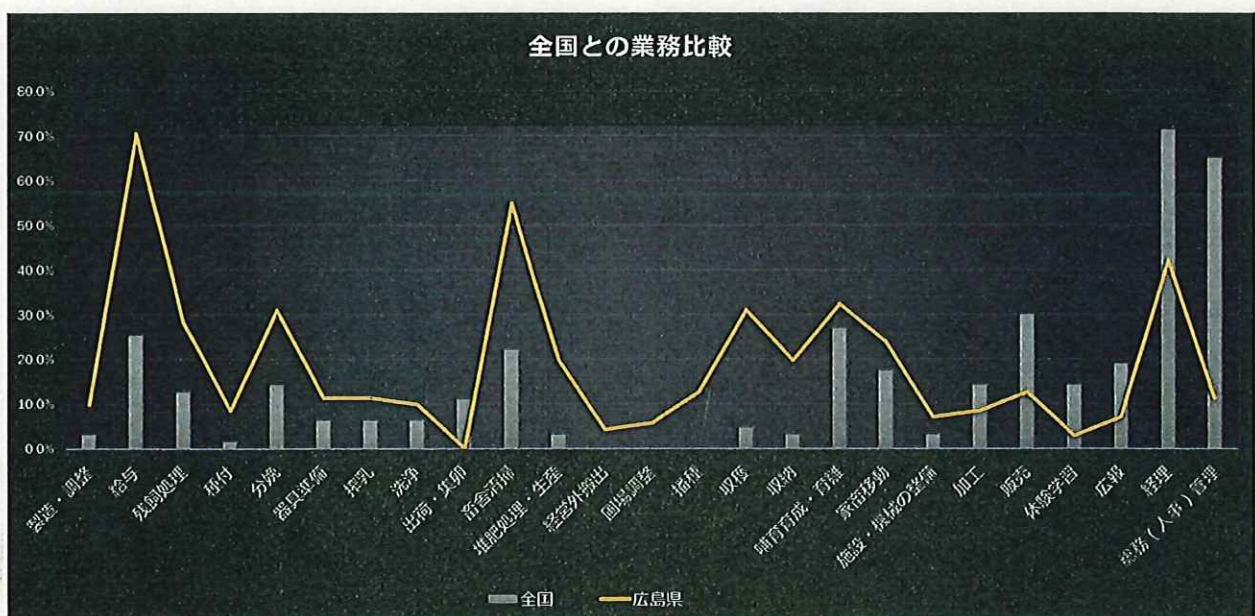


アンケート調査の結果（抜粋）



アンケート調査の結果（抜粋）

全国との業務比較



県域畜産女性組織の設立

○畜産女性組織の設立検討

※検討委員会で3回にわたって協議

- ・ 名 称 = 「ひろしま畜産女性の会」
- ・ 設立予定日 = 令和2年10月22日（木）
- ・ 会 員 = この会の趣旨に賛同する全畜種の畜産女性経営者・従業者
関係団体の女性職員等
- ・ 設立構想 = 情報の交換・共有、交流の場、情報発信、経営能力向上の
ための研修会・視察等の実施
会費を徴収しない、通帳持たない
まずはスモールスタートから
- ・ 畜産女性自らの組織として自発的な活動を期待

まとめ

○事業成果と今後の取り組み

- 研修会を2年間で4回開催したことにより、畜産女性のキャリアアップの支援ができた。
- アンケート調査により、畜産女性の現状把握と今後の活動のための基礎データを収集できた。
- 検討委員会を設置し協議することにより、各委員の本事業への理解が深まり、さらには自身の経営に関する意識、意欲の向上がみられた。
- 要望のあった県域畜産女性組織の設立に向けて、検討委員会等で協議することにより、10月の組織発足までこぎつけた。
- 令和2年度において、県域畜産女性組織の活動支援や新型コロナウイルス対策を施した研修会等を開催し、令和3年度以降も引き続き、県域畜産女性組織が活発に活動できるよう事務局として支援する。

畜産女性経営者育成強化事業に係る 山口県の実組みにについて

(公社) 山口県畜産振興協会

目 的

- 平成27年度に発足した酪農女性グループ
長州ミルクガールの自主的な活動を継続
- 経営感覚を磨き、今後自らの経営に積極的に参画していく

取組み

- 勉強会や研修会を開催
 - ・他の牧場を見学し様々な知識を取得する
 - ・研修会を開催し情報発信力を強化する



平成30年度実績

検討会	現状の活動内容を確認、今年度の研修内容についての協議後、打合せ会場近くのK牧場でバーンミーティングを実施
研修会	① バーンミーティング（2ヵ所） を実施し、外部講師による話題提供と質疑応答等を実施 ②中央畜産会が開催したサポート強化研修会（広島県）に酪農女性2名、協会職員1名が参加
地域間連携	若手後継者育成研修会（福岡県）に酪農女性1名が参加
事業説明会	東京都内で開催の説明会に協会職員1名が出席



<講師>

わたなべ酪農ゼミナール代表 渡辺 徹 先生

<内容>

バーンミーティング

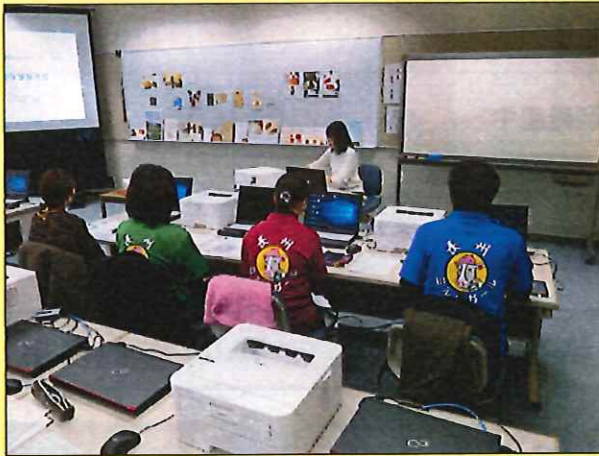
牛舎内で飼養管理状況と検定成績を見ながら指導・助言・意見交換

K牧場(下関市)	牧 場 名	F牧場(山陽小野田市)
約35頭	飼養頭数(経産牛)	約70頭
繋ぎ飼い	飼 養 方 法	フリーバーン
パイプライン	搾 乳 形 態	ミルクングパーラー
分離給与	飼 料 給 与	TMR



令和元年度実績

検討会	グループの活動計画を確認し、研修会、メンバー牧場でのバーンミーティングを実施
研修会	① 女性外部講師による研修会 (講義及び実習)を開催し、情報発信力を強化 ②S牧場バーンミーティングを実施し、自己経営以外の飼養管理技術の学習を強化
地域間連携	全国シンポジウム(東京都)に参加
事業説明会	東京都内で開催の説明会に協会職員1名が出席



<講師>

株式会社無限 プロデューサー 大内 絵美 先生

<内容>

○効果的な情報発信について(講義)
基本や文章の大事さについて

○効果的な情報発信について(実習)
情報の整理をしてから、チラシを作成

効果的な情報発信

目的を果たすために

情報を整理して
↓
情報を組み立て
↓
表現する(伝える)

デザイン

「であいの1秒」

= 第1印象



情報発信に係る重要な過程を
理解することができた！

現在の成果は？

経営検討会及び簿記研修会、イベント活動へ

参加するメンバーが増加



ふれあい体験学習へ参加



経営の多角化に関心！

今年度のバーンミーティングへの要望

まとめ

- 自らの経営に積極的に参画できた。
- 飼養管理に係る様々な知識を取得できた。
- 情報発信力を強化できた。



